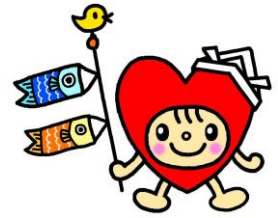


令和2年度 5月 人権一口講座



インターネットの「ルール」と「マナー」

みなさんは、インターネットを使っていますか？

「はい、使っていますー！」

そうですね。今や日夜を問わず情報収集やコミュニケーションの手段として使っている人が多いと思います。

最近、少し気になることがあります。それはインターネットのSNSにおいて、個人情報の掲載やプライバシーの侵害、特定の個人に対してのひぼう中傷や差別的な書き込みが増えてきている点です。

つい先日のこと、気になっていたので調べてみようと思いい立ち、「インターネットでの被害」として検索をかけてみると、SNSやブログなどによる未成年者の犯罪被害が多くなっているということがわかりました。

そこでインターネット使用についてのチラシを見つけ、しっかり読んでみるとインターネットのSNSやブログを使うにあたって注意しないといけない点がいくつか挙げてありました。

- 1、差別的な発言やひぼう中傷を書き込まない。
- 2、なりすまし行為は行わない。
- 3、個人情報を書き込まない。



皆さんも気軽にインターネット上の掲示板やSNSを使っていると思いますが、使うに当たっては、やはり常に書き込みの相手や読み手に配慮することが大切ではないでしょうかと思いました。見えない相手に向けての発信だからこそ、言葉の真意がしっかりと伝わるような文の工夫や相手を傷つけない思いやりが必要ではないかと思えます。

これからも私は、「このような「ルール」や「マナー」を守って、インターネットを使つての加害者にも被害者にもならないよう、気を付けて利用していきたいと思えます。

(熊本市ふれあい文化センター広報紙「かけはし」令和2年度 五月号より)

短いメッセージ 「いっしょに帰ろう。」と言ってくれて ありがとう
「あしたもいっしょ。」

熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会のカレンダー 東町小学校2年 黒山 はるかさん(令和元年度の作品より)